

平成30年度岩手県高齢者等サポート拠点職員等研修事業

さまざまな課題を持つ人の 理解と支援

この研修では、さまざまな課題を持つ人へ対応してきた支援者を講師に迎え、講義と演習をとおして受講者同士が課題に対してどのような対応を行ってきたかを共有することで、課題を持つ人への理解を深め、その人にあった支援を検討していくことを目的とする。

2018年

11/5 月

■会場／釜石地区合同庁舎

■時間／9:30～16:30

■定員／60人

申込締切
1週間前まで

講師：永坂 美晴 氏

兵庫県明石市社会福祉協議会 地域総合支援センター
地域支え合い推進担当係長
看護師・第一層生活支援コーディネーター

1995年の阪神淡路大震災の折、仮設住宅担当として被災者支援に従事。

当初より地区担当の望海在宅介護支援センターの職員として、地域住民と保健医療福祉のつなぎ役となり奔走。

2011年の東日本大震災発生の際、ボランティアとして被災現場支援に従事する。平成23年度より開始された宮城県被災者支援従事者研修事業・岩手県高齢者等サポート拠点職員等研修事業で講師を多く務め、現場の言葉で自身の経験を交えながら伝える事を常に心掛けている。

2018年4月より明石市の第一層生活支援コーディネーターとなる。

プログラム

9:30～ 9:40	開会
9:40～10:30	情報交換・交流（アイスブレイク）
10:30～12:00	さまざまな課題を持つ人の理解と支援① ・さまざまな課題を持つ人たちの暮らしと問題を考える ・個別支援から地域支援へ
12:00～13:00	休憩
13:00～16:00	さまざまな課題を持つ人の理解と支援② ・支援者に求められる「つながりづくり」と「ちいきづくり」の視点
16:00～16:30	ふりかえり

お問い合わせ

主催／岩手県

運営／全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）研修担当まで
〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階
TEL：022-727-8731 FAX：022-727-8737
E-mail：kenshu@clc-japan.com